

2021 ベルマーク 「教育応援隊」に 応募しませんか

子どもたちに感動・体験を！

2021年度
四つの
「教育応援隊」
があります

ベルマーク版「オーサー・ビジット」



本の著者が学校へ！

子どもたちに人気の本を書いた著者（オーサー）が、直接学校を訪問（ビジット）し、とっておきの授業をします。朝日新聞との共同企画です。ベルマーク預金を使って授業を「購入」する形になります。

【授業】

1～2時間程度です。応募校の中からオーサー本人が訪問校を選びます。学校の希望日程をもとに調整し、基本的に9～12月の間に実施します。学年単位での開催や保護者の参加も可能ですのでご相談ください。

【応募方法】

朝日新聞のイーポスト (<https://que.digital.asahi.com/epost/>)にある申し込みフォームからご応募ください。

イーポストのトップページから「オーサー・ビジット」を選び、入力画面に以下の必要事項を記入してください。希望するオーサー一名▽学校名と郵便番号・住所・電話・ファクス番号▽校長先生のお名前▽児童・生徒数▽ベルマークの PTA 番号（登録番号）▽授業を希望する学級・学年とその人数▽応募担当教諭または担当者のお名前・電話番号・メールアドレス▽開催希望日（第3希望まで）。

さらに、オーサーに向けてのメッセージや、学校の自慢などを、400字程度で記入してください。オーサーが訪問校を選ぶ際の参考にします。そのほか、子どもたちの寄せ書きなど、別にアピールしたいものがあれば、学校名と担当者名などを明記したうえで、

事務局 dokusho-ouen@asahi.com へのメールに添付して別途お送りください。

【締切】

7月20日（火）

【訪問校決定】

応募いただいた中から、オーサーが1校を選びます。訪問先の担当者には決定の通知を出しますが、結果についてのお問い合わせはご遠慮ください。

【費用】

訪問校に決まったら、ベルマーク預金から3万円（別途消費税2,700円）を支払っていただきます。うち5千円分は書籍代になります。ベルマークの協力会社・日教販からの購入です。預金が少ないときは現金で補填することも出来ます。

【問い合わせ先】

オーサー・ビジット事務局 メール dokusho-ouen@asahi.com
FAX 03-5541-8611

ベルマーク版について

ベルマーク教育助成財団 メール toiawase@bellmark.or.jp
電話 ~~03-5148-7255~~ 03-5638-2320
FAX ~~03-5148-7256~~ 03-5638-2321

Author Profile

尾木 直樹（教育評論家）

おぎ・なおき

1947年滋賀県生まれ。中学、高校の国語教師を22年間務めた後、大学教育にも20年以上携わる。法政大学名誉教授。臨床教育研究所「虹」所長として、いじめや子育てなどの問題について現場に根ざした調査・研究、評論を展開。「尾木ママ」の愛称でテレビやラジオでも活躍中。『学習まんが小学生日記 尾木ママと考える！ぼくらの新道徳1・2』（小学館）など著書多数。



宮西 達也（絵本作家）

みやにし・たつや

1956年静岡県生まれ。『きょうはなんてうんがいいんだろう』（鈴木出版）で講談社出版文化賞絵本賞、『ふしぎなキャンディーやさん』（金の星社）で日本絵本賞読者賞。宮西さんのティラノサウルスシリーズが原作で坂本龍一さんが音楽を手がけた映画「さよなら、ティラノ」（静野孔文監督）も公開を控えている。読み聞かせやワークショップなど読者との交流にも力を入れている。





「防災科学教室」

日本列島は近年、数多くの災害に見舞われるようになりました。2011年の東日本大震災以降でも、御嶽山噴火、熊本地震、西日本豪雨などが発生。昨年は九州を豪雨が襲い、熊本・球磨川などが氾濫しました。南海トラフ巨大地震も迫っているとされており、私たちには様々な備えが求められています。

国立研究開発法人・防災科学技術研究所（防災科研）の研究者が講師を務め、身近な自然災害に備えるための防災科学教室を2021年度も開催します。費用は無料です。コロナ禍に配慮したオンライン開催も可能です。

【対象】幼稚園・小・中・高校・特別支援学校などの児童・生徒・保護者・先生、いずれも応相談。全体で15校程度。

【内容】1回2時間程度。ご要望に応じて授業内容や派遣する講師

を決めます。災害発生のメカニズムや予測の方法を知り、必要な備えや危険回避の方法等について、科学実験も交えながら楽しく学びましょう。

オンライン開催は、学校と防災科研を双方向でつないで実施します。環境が整うならご家庭から接続することも可能です。詳細はご相談ください。

【応募方法と締切】HPにある申込書（トップページ→ダウンロード→各種申込書）に必要事項を記入し、郵便またはファクスで送って下さい。応募順に実施校を決めていきます。講師のスケジュールとの関係で、希望日の1ヵ月以上前にお申し込みください。なお実施日は調整させていただく場合があります。

【問い合わせ先】ベルマーク教育助成財団 **03-5638-2320**
(03-5148-7255)

ミズノ・スポーツ教室

「走り方」「サッカー」

【対象校】小・中学校。「走り方」「サッカー」合わせて10校で開催。申し込みが10校に達した時点で締め切ります。

【内容】2時間程度で、実技を中心に指導します。派遣するコーチの人数などは、参加児童・生徒数に応じて、学校と相談して決めます。

【開催時期】基本的には、9月以降の開催です。それ以前の開催を希望する場合などは、ミズノ・ベルマーク担当にご相談ください。

【応募方法】HPにある申込書に学校名、PTA番号、学校の住所、校長名・担当者名、児童・生徒数、希望競技、実施希望日などの必要事項を記入し、郵送またはファクスで申し込んでください。

【開催校決定】原則として受付順に、ミズノの担当者が学校と調整して決定します。日程や条件などで調整がつかないときは、開催できない場合もあります。

【費用】開催が決まったら、ベルマーク預金から3万円（別途消費税2,700円）を支払っていただきます。「ミズノ・スポーツ教室」の注文書をベルマーク財団に送ってください。3万円＋消費税を除く必要経費はベルマーク財団が負担してミズノに支払います。

【問い合わせ先】授業内容などは、ミズノ・ベルマーク担当（フリーダイヤル0120-140-336）へ。



シャンティ国際ボランティア会

「絵本を届ける運動」

シャンティ国際ボランティア会（SVA）は、アジアの子どもたちへの「絵本を届ける運動」を1999年に始め、カンボジアやラオス、ミャンマー難民キャンプ、アフガニスタンなどに、現地語の翻訳シールを貼った絵本をこれまで計34万冊贈ってきました。ベルマーク財団も2000年からこの運動を支援しています。詳細はSVAホームページの「絵本を届ける運動」(<http://sva.or.jp/ehon/>)で紹介しています。

【内容】絵本と翻訳シールなどのセットがSVAから届きます。説明書に従って絵本をつくります。作業は1時間ほどです。シールを貼り終えた絵本を宅配便などでSVAに返送します。

【対象校】中学校と高校の計20校。1校あたり25セットで10月末までに完成させてSVAに返送できることが条件になります。

【応募方法】HPにある参加申込書に学校名、PTA番号、学校の住所、

校長名、生徒数、電話番号、実施目的、実施予定日、絵本の種類（どの国・地域向けを希望するかなど）を記入し、学校長印を押して郵送してください。「絵本セット送付希望書」の記入も必要です。申し込み時期によっては、セット内容の希望に応じられないこともあります。

【費用】「絵本とシール」の1セットは2,500円ですが、ベルマーク運動登録校が参加する場合は、ベルマーク財団が全額負担します。

◇出来上がった絵本は、シャンティ国際ボランティア会東京事務所へ自己負担で返送していただきます。

【締切】7月30日（金）必着。ただし、実施校数に達した時点で締め切ります。

【問い合わせ先】ベルマーク教育助成財団 **03-5638-2320**
(03-5148-7255)



申込書送り先 ※2021年6月21日に事務局が移転し、送り先が変わりました

【送り先】〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5
J E I 両国ビル9階 ベルマーク教育助成財団
「防災科学教室係」または「ミズノ・スポーツ教室係」または
「絵本を届ける運動係」
FAX：03-5638-2321

【ベルマーク教育助成財団ホームページ】
<https://www.bellmark.or.jp/>
（「ダウンロード」から各種申込書が入手できます）

